



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 共和電業

コード番号 6853 URL <http://www.kyowa-ei.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 館野稔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営管理本部長 (氏名) 五十嵐卓哉

TEL 042-489-7215

四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	4,141	△15.4	762	△25.6	743	△27.3	492	△18.4
27年12月期第1四半期	4,894	△9.3	1,024	△8.7	1,023	△8.8	603	△14.9

(注) 包括利益 28年12月期第1四半期 350百万円 (△47.6%) 27年12月期第1四半期 669百万円 (△2.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	17.84	—
27年12月期第1四半期	21.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第1四半期	22,390	13,547	60.2	487.66
27年12月期	21,803	13,458	61.4	485.25

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 13,480百万円 27年12月期 13,397百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年12月期	—	—	—	10.00	10.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,400	3.1	1,000	△13.5	1,000	△16.0	600	△18.0	21.73
通期	16,900	7.7	2,100	9.8	2,100	8.7	1,300	1.9	47.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期1Q	28,058,800 株	27年12月期	28,058,800 株
② 期末自己株式数	28年12月期1Q	415,419 株	27年12月期	450,519 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期1Q	27,625,206 株	27年12月期1Q	27,941,606 株

当社は株式給付信託を導入しており、当該信託に株式給付信託口が所有する株式については、四半期連結財務諸表において自己株式として会計処理しているため、平成28年12月期1Q「期末自己株式数」及び「期中平均株式数(四半期累計)」には、当該株式給付信託口が当社株式の数(367,800株、385,975株)を自己株式に含めて算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の減速や昨年末以降の円高の進行に伴い輸出と生産が停滞したほか、個人消費も株価や為替動向の影響等から力強さに欠けるなど、国内の景況感は後退し、企業業績の悪化懸念が急速に強まってきております。

計測機器業界におきましては、一部企業に設備投資の増加など、需要の回復が見られたものの、新規設備投資計画については慎重姿勢が強まり、全体としては、需要が伸び悩んでいる状況となっております。

このような事業環境のなか、当企業グループは、第5次中期経営計画の初年度として、新たな事業領域の開拓とグローバルビジネスの拡充及び事業基盤強化をはかる各種施策に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間における受注高は、大型案件等の受注により、4,002百万円（前年同期比4.9%増）となりました。売上高については、民間需要の低迷等から、4,141百万円（前年同期比15.4%減）となりました。

利益につきましては、採算性の良い汎用品の拡販や原価低減に努めたものの、減収により、営業利益は762百万円（前年同期比25.6%減）、経常利益は743百万円（前年同期比27.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は492百万円（前年同期比18.4%減）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

①計測機器セグメント

センサ及び計測機器等の製品販売につきましては、センサ、測定器の汎用品は民間需要が全般的に低調であったこと及び特注品・システム製品では、ダム関連や輸出企業関連の機器が低調に推移したことにより、売上高は3,461百万円（前年同期比16.7%減）となりました。

保守・修理部門につきましては、保守・点検業務および機器修理が堅調に推移し、売上高は293百万円（前年同期比15.4%増）となりました。

以上その他を含め、計測機器セグメントにつきましては、売上高は3,755百万円（前年同期比14.9%減）となりました。また、セグメント利益（売上総利益）は1,617百万円（前年同期比14.3%減）となりました。

②コンサルティングセグメント

コンサルティングセグメントにつきましては、構造物の維持・管理に関わる計測業務等が減少し、売上高は385百万円（前年同期比20.1%減）となりました。また、セグメント利益（売上総利益）は151百万円（前年同期比13.9%減）となりました。

a. セグメント別受注状況

(単位：千円)

項目	前第1四半期連結累計期間 自平成27年1月1日 至平成27年3月31日		当第1四半期連結累計期間 自平成28年1月1日 至平成28年3月31日		比較増減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
計測機器	3,494,305	2,383,825	3,673,683	2,883,687	179,378	499,862
コンサルティング	319,459	143,917	328,761	187,716	9,302	43,799
合計	3,813,764	2,527,742	4,002,444	3,071,403	188,680	543,661

(注)上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

b. セグメント別売上状況

(単位：千円)

項目	前第1四半期連結累計期間 自平成27年1月1日 至平成27年3月31日		当第1四半期連結累計期間 自平成28年1月1日 至平成28年3月31日		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
計測機器	4,411,841	90.1%	3,755,664	90.7%	△656,176	△14.9%
コンサルティング	482,411	9.9%	385,491	9.3%	△96,919	△20.1%
合計	4,894,252	100.0%	4,141,156	100.0%	△753,095	△15.4%

(注)上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は22,390百万円となり、前連結会計年度末に比べ586百万円の増加となりました。

流動資産は15,537百万円となり、前連結会計年度末に比べ722百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金が398百万円、受取手形及び売掛金が135百万円、たな卸資産が78百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は6,853百万円となり、前連結会計年度末に比べ135百万円の減少となりました。その主な要因は、投資有価証券が209百万円減少したことによるものであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は8,843百万円となり、前連結会計年度末に比べ497百万円の増加となりました。

流動負債は5,387百万円となり、前連結会計年度末に比べ396百万円の増加となりました。その主な要因は、賞与引当金が318百万円増加したことによるものであります。

固定負債は、3,455百万円となり、前連結会計年度末に比べ101百万円の増加となりました。その主な要因は、長期借入金が138百万円増加したことによるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は13,547百万円となり、前連結会計年度末に比べ89百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金が配当に伴う減少280百万円と親会社株主に帰属する四半期純利益の増加492百万円による差引き等で212百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金が111百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間において、売上高はやや想定を下まわっておりますが、利益については、ほぼ計画通りで推移しておりますので、平成28年2月8日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,317,935	5,716,756
受取手形及び売掛金	5,247,909	5,383,099
有価証券	400,000	400,000
商品及び製品	1,028,264	1,032,955
仕掛品	1,067,493	1,114,128
未成工事支出金	49,054	32,266
原材料及び貯蔵品	1,403,759	1,447,945
その他	303,150	413,038
貸倒引当金	△2,564	△2,615
流動資産合計	14,815,004	15,537,574
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,010,845	2,957,577
その他(純額)	2,017,037	2,070,222
有形固定資産合計	5,027,882	5,027,799
無形固定資産		
	151,549	149,210
投資その他の資産		
その他	1,817,811	1,684,391
貸倒引当金	△8,518	△8,338
投資その他の資産合計	1,809,293	1,676,053
固定資産合計	6,988,725	6,853,063
資産合計	21,803,729	22,390,638
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,638,832	1,804,450
短期借入金	1,450,000	1,450,000
未払法人税等	89,948	271,488
賞与引当金	182,117	500,699
役員賞与引当金	37,200	9,587
その他	1,593,208	1,351,248
流動負債合計	4,991,307	5,387,474
固定負債		
長期借入金	1,582,277	1,720,682
退職給付に係る負債	1,580,034	1,581,942
役員退職慰労引当金	111,763	88,467
資産除去債務	12,398	12,460
その他	67,488	52,031
固定負債合計	3,353,962	3,455,584
負債合計	8,345,269	8,843,059

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,723,992	1,723,992
資本剰余金	1,854,080	1,854,080
利益剰余金	9,388,286	9,600,956
自己株式	△224,505	△206,182
株主資本合計	12,741,853	12,972,846
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	347,410	235,523
為替換算調整勘定	98,889	68,806
退職給付に係る調整累計額	208,863	203,422
その他の包括利益累計額合計	655,163	507,753
非支配株主持分	61,442	66,977
純資産合計	13,458,459	13,547,578
負債純資産合計	21,803,729	22,390,638

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	4,894,252	4,141,156
売上原価	2,830,217	2,372,543
売上総利益	2,064,035	1,768,613
販売費及び一般管理費	1,039,985	1,006,369
営業利益	1,024,049	762,243
営業外収益		
受取利息	4,183	3,528
助成金収入	3,993	5,344
その他	7,357	6,525
営業外収益合計	15,534	15,397
営業外費用		
支払利息	7,577	5,819
為替差損	4,298	23,595
その他	4,640	4,433
営業外費用合計	16,516	33,848
経常利益	1,023,067	743,792
税金等調整前四半期純利益	1,023,067	743,792
法人税、住民税及び事業税	451,690	349,506
法人税等調整額	△44,663	△106,013
法人税等合計	407,026	243,492
四半期純利益	616,040	500,300
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,203	7,518
親会社株主に帰属する四半期純利益	603,837	492,782

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	616,040	500,300
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	56,405	△111,886
為替換算調整勘定	4,913	△32,066
退職給付に係る調整額	△7,977	△5,440
その他の包括利益合計	53,341	△149,393
四半期包括利益	669,382	350,907
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	657,112	345,372
非支配株主に係る四半期包括利益	12,270	5,535

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I. 前第1四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	コンサル テイング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,411,841	482,411	4,894,252	—	4,894,252
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,411,841	482,411	4,894,252	—	4,894,252
セグメント利益	1,887,971	176,063	2,064,035	—	2,064,035

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益の金額と一致しております。

II. 当第1四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	コンサル テイング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,755,664	385,491	4,141,156	—	4,141,156
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,755,664	385,491	4,141,156	—	4,141,156
セグメント利益	1,617,076	151,536	1,768,613	—	1,768,613

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益の金額と一致しております。